

事務局体制の確認

選択 **事務局体制の確認**

- グループ内に専任の担当者はいない
- グループ内に専任の担当者を配置している

選択 **事務局の業務委託の確認**

- グリーン化事業に係る業務は事務局内で行っている
- 外部の業者に部分的に業務委託をしている
- 外部の業者に全ての業務を委託している

業者名
 事務局の同一担当者が複数のグループを担当している

選択 **グループのサポート体制**

- 基本的に施工事業者が全て行い、交付申請等補助申請のみ対応
- 設計申請等のサポートが出来る体制になっている
- 施工に関するサポートが出来る体制になっている
- 維持管理に関するサポートが出来る体制になっている
- 地域型住宅の営業提案に関するサポートが出来る体制になっている
- その他、グループ特有のサポート体制がある

内容 ト」によるグループ内施工事業者に対する説明の推進により、ゼロエネルギー住宅の普及を

選択 **グループ内の情報共有の方法**

- グループ内で事業説明会を実施する
- SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
- メール・メーリングリストを使った情報発信
- ホームページ等Webを使った情報共有・発信（会員専用ページなど）
- TEL・FAXを使った情報共有・発信
- その他

内容

選択 **所属工務店の廃業等があった際の対応**

- 指定ルールに基づいて積立を行っており廃業があった際の検査費用として活用し維持管
- グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介
- グループ事務局にて維持管理を代行
- グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
- 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし
- グループ事務局として対応しない
- その他

内容 ス等を利用するとともに、廃業等があった場合の維持管理体制は総会決議によってグループ構

地域型住宅の仕様、品質に関する取組みについて

選択 **主要構造部における地域材の推奨割合**

- 50%未満
- 50%以上
- 80%以上

選択 **グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組**

- 設計性能評価書を取得している
- 建設性能評価書を取得している
- 耐震等級3を取得している
- ゼロ・エネルギー住宅でも長期優良住宅の認定を取得している
- ZEHに取り組んでいる
- BELSに取り組んでいる
- 低炭素住宅の認定を取得している
- その他

内容

選択	地域型住宅の生産体制に関する取組み
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅で使用する用材の寸法規格化
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の施工に関する統一基準がある。（一部箇所も含む）
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の信頼性確保に向けた検査ルールがある
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある
<input type="checkbox"/>	使用する地域材の在庫把握の仕組み
<input checked="" type="checkbox"/>	指定（推奨）の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有
<input type="checkbox"/>	地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
<input type="checkbox"/>	完成保証・地盤補償等の各種保険の添付（瑕疵担保責任保険は除く）
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	作成をした標準仕様書を全施工構成員へ配布し、内容を順守するよう事務局から働きかけを

地域型住宅の維持管理に関する取組みについて

選択	住宅履歴情報の管理・活用について
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う（施工工務店任せ）
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	グループでは、パナソニック社の履歴管理サービス「リビングベル」等を利用することを奨励す

選択	維持管理の実施に関する取組みについて
<input type="checkbox"/>	グループ共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	グループとして外部の機関と提携（契約）して維持管理を実施
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	物件の施工に関わった構成員が行うものとし、維持管理計画書に基づく点検チェックシートで

選択	グループ事務局での維持管理の対応について
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が施工業者に連絡して維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する
<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理の実施に関してグループ事務局では関与しない

グループで実施する研修、サポート体制に関する取組みについて

選択	グループで実施、または構成員が参加する研修会・講習会について
<input checked="" type="checkbox"/>	補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の認定・評価書取得等の設計技術・知識に関する研修会
<input type="checkbox"/>	地域型住宅に関連した施工技術・知識に関する研修会
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の維持管理に関連した研修会
<input type="checkbox"/>	住宅性の評価・表示協会が開催する講習会への参加
<input type="checkbox"/>	住宅金融支援機構が開催する仕様書説明会への参加
<input type="checkbox"/>	改正省エネルギーに関連した研修会
<input type="checkbox"/>	顧客提案等の営業手法等に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	工務店経営に関連した研修会（人材育成・働き方改革・民法改正等）
<input type="checkbox"/>	CCUS（建設キャリアアップシステム）に関連した研修会
<input type="checkbox"/>	事業者向け現場見学会
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

選択	グループ（事務局）の未経験工務店の割合
<input type="checkbox"/>	未経験工務店は所属していない
<input type="checkbox"/>	未経験工務店の所属が1 / 3未満
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店が1 / 3以上
<input type="checkbox"/>	未経験工務店がどれだけ所属しているかわからない

受付番号 568

グループ名称 BHB会 (グリーン化事業を考える部会)

様式3

選択	グループの未経験工務店に対するサポート体制
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店への優先サポートの実施
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の補助活用マニュアル(手順書)の用意
<input checked="" type="checkbox"/>	各種認定取得サービスの活用提案
<input checked="" type="checkbox"/>	施工管理・施工検査のサポート
<input checked="" type="checkbox"/>	営業支援(提案書作成・営業同行)
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による交付申請書類作成支援
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による実績報告書類作成支援
<input type="checkbox"/>	特にサポートは行っていない
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

地域型住宅の地域社会との連携や継承についての確認

選択	地域型住宅として地域社会との連携・継承等について
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の伝統的なデザインの継承を意識している
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の街並みの継承を意識して対応する
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の住まい方の継承を意識して対応する
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に和の住まいの要素を取り入れた対応を行う

災害時等への対応についての確認

選択	災害発生時・発生後の対応について
<input checked="" type="checkbox"/>	特に取り決めしていることは無い
<input type="checkbox"/>	取組みを行っている

※ 災害発生時の国土交通省よりの情報提供の受け取りについて

- 情報提供を受る

受付番号

568

グループ名称

BHB会（グリーン化事業を考える部会）

グループの取組み等PRポイントについて

補助金活用実績のある施工店への働きかけと合わせて、未経験施工店の申請数を増やすことを目的として、これまで参加したことのない地域の施工店にグループ参加を働きかけている（三重県、三河地方、飛騨地方など）。数年前に創業100年をむかえ、愛知、岐阜、三重の地域で長く地域材や住宅建材の供給にかかわり、地域の工務店と深いパイプをもった事務局の社員が、説明員として各施工店に出向き作成したチラシ等を利用して、補助事業の内容の理解を深め、申請の実務的な内容をサポートする体制も整えている。また、多くの施工店が躊躇しているゼロ・エネルギー住宅の申請についても、ZEHスペシャリストなる担当者を設け申請の後押しをしている。平成27年度

地域型住宅の性能・アピールポイントについて

「住まい手に優しい家」をコンセプトに、標準仕様書では、負担のかからない段差の階段にするよう奨励。手摺をトイレ、浴室、階段等に設置する。次に「地球環境に優しい家」として、節水措置（節水トイレ等の設置）と、雨水等の利用から、1つ以上を採用することを奨励する。また、「エネルギー環境に優しい家」として、一次エネルギーの削減（HEMS採用、太陽光発電設置、エコキュート設置、居室の主照明をLED照明、Low-E複層ガラス採用から1つ以上採択する）を提案し、「地震に強い家」としては、柱、土台は3.5寸以上、2階床面4周釘打ちで床倍率3倍とする仕様で、耐震等級については、2以上を確保する（認定低炭素・ZEHについてはこの限りではない）。オプションとして制振装置（Vレックスか同等以上の性能）の設置を提案する。以上に加

地域型住宅における地域材の活用について

木曽川、長良川、飛騨川の流域など、古くから良質の木材を産出することで有名なこの地域の木材を最大限に有効活用と供給できる環境と体制がある。特に、耐久性があり材面が美しい「東濃桧」「長良杉」、または岐阜県産材、もしくは合法木材（無垢・EW）のいずれかを主要構造材の過半に採用することを必須項目としている（一部の工法の場合、梁・桁等の横架材等には、岐阜県産材、もしくは合法木材（無垢・EW）を使用しなくともよい）。

引き渡し後の維持管理について

対象住宅の引き渡し後のメンテナンスに関しては、原則として当該物件の施工に関わった構成員が行うものとし、事務局が用意した維持管理計画書に基づく点検チェックシートで、定期点検の実施を奨励する。なお、事務局が推奨するパナソニック社の履歴管理サービス「リビングベル」<https://sumai.panasonic.jp/livingbell/>や、グループの施工構成員以外の第三者点検サービス機関の利用も可とする。

消費者相談窓口の有・無と対消費者に対する対応内容

消費者相談窓口がある



<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (ゼロ・エネルギー住宅型)

様式5 モデルプラン

グループ名称	BHB会(グリーン化事業を考える部会)			
R3採択グループ番号	10	-	0426	- 0389

F:交付申請におけるBELSの申請書作成及び申請は、どのような方法で行いますか？

選択項目					
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input checked="" type="checkbox"/>	申請事業者(施工事業者)にて実施	<input checked="" type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他				

(1)-6 :モデルプランによるゼロエネ住宅性能の試算で、モデルプラン計算は、どのような方法で行いましたか？

選択項目			
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他		

(1)-7:モデルプラン計算結果(必ずモデルプラン計算を1つ以上入力ください)

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1	3	0.5	101	21	<input checked="" type="checkbox"/>	5.2				
2	4	0.6	125	25	<input checked="" type="checkbox"/>	5.2				
3	5	0.6	125	25	<input checked="" type="checkbox"/>	5.2				
4	6	0.6	125	25	<input checked="" type="checkbox"/>	5.2				
5										
6										
7										
8										
9										
10										

NearlyZEHのモデルプラン計算結果

設問(3)でNearlyZEHモデルプランを選択した場合は、必ず1つ以上入力してください

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

(2) 評価委員会による評価 (評価委員会による評価を選択の場合、ゼロエネ審査室より連絡があります)

(2)-1:導入する省エネ手法をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	空気集熱式太陽熱利用システム	<input type="checkbox"/>	地熱利用
<input type="checkbox"/>	その他		

(2)-2:現在の運用をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入している	<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入していない